



学校だより

かじま

富士市立富士第一小学校

3月号

令和8年2月20日

校訓 強い体 強い心
学校教育目標 しなやかに 挑み続ける ~支え合い 一步前に進む子~
重点目標 (〇〇)UP!

「あいさつは、〇〇をつなぐ」

校長 山本 真人

先日、本校にお勤めのCSD(コミュニティ・スクールディレクター)さんが、ニコニコ顔で校長室に入ってきました。運動場の北側の門付近であいさつ運動や交通安全運動ののぼりを付け替えていたら、中学年の児童がとても気持ちよくあいさつしてくれ、さらに、「お疲れ様です、ありがとうございます。」と声を掛けてくれたそうです。私はその場面を見ていませんが、少しその情景が目につかびました。そのくらい、このところ富士第一小学校の子どもたちのあいさつが活発になってきています。CSDさんは、子どもたちのあいさつそのもののよさと、その内容や雰囲気によさにうれしくなってしまったようです。私もこの話を聞いて、あいさつする行動そのものもうれいなのですが、何かに取り組んでいる人を温かく見られたり、感謝の気持ちを持って関わったりするのは、よいことだなあと感じました。これらは、今年一年で、富士第一小学校の子どもたちが「UP」したことでもあるかもしれませんし、地域の力なのかもしれません。

さきほど登場したCSDさんは、学校と地域を結ぶためにいろいろな仕事や関わりをしてくださっています。本校では、地域で学ぶ学習や活動が多くあります。学習で、子どもたちと地域がつながることもすてきですし、その前提として、気持ちのよいあいさつで、人と人、人の心と人の心がつながっていくことはうれしいことです。

3月3日(火)には、本年度最後の「授業参観」が行われます。授業でのお子様の様子を見ていただくと共に、子どもたちの学校生活における何気ないふるまいや、ちょっとしたやり取りがどうであり、お子様がどのように成長しているかを見ていただけたらありがたく存じます。なお、二十四節気で2月19日は「雨水」にあたります。さらに春が近づいてきます。

インターネットと上手に付き合おう

ゲーム機やスマホを通して、世界中の人といつでもどこでもつながることができる現代の子どもたち。とても恵まれた環境にありますが、その分、犯罪に巻き込まれる可能性も高くなっています。

本校でも、「ゲーム内で知り合った人から、課金アイテムをプレゼントしてもらった」「友達と撮った動画をSNSにアップロードした」といったことが、複数報告されています。各御家庭で、改めてお子様の各端末の使用状況を確認していただきますとともに、年齢相応のフィルターを設定する、ダウンロードしているゲームやアプリの年齢制限の有無を確認する、どのような行為が危険と隣り合わせにあるのか話し合う機会を設けるなど、御配慮をお願いします。

読書活動の充実に取り組んでいます

子どもが成長していく上で、読書習慣を身に付けることは、語彙力や論理的思考力を向上させたり、想像力・共感力を育んだりするために、なくてはならないものであることが、いろいろな調査から分かっています。



本校では、様々な角度から読書活動に誘う取組をしています。例えば、図書委員会による春と秋の読書旬間イベント、地域の皆様や異学年ペアによる読み聞かせや、物語に出てくる料理を提供する「おはなし給食」などの「楽しむ読書」への取組。知りたいことがあるとき、必要な情報にアクセスすることができる力を育む「調べる読書」への取組。得た情報同士を比べたり、分析したりして自分の考えをつくっていく「考える読書」への取組などです。

これらの取組は、13,500冊を超える本校の蔵書と、中央図書館や他校の図書館から借りた書籍を活用して行われています。また、学校司書が専門性を発揮して、学習のねらいに合わせて選書したり、子どもたちに直接アドバイスしたりして、より充実した読書になるよう支援しています。（このすばらしい読書環境は、富士市の学校図書館ならではのものです。）

御家庭でもぜひ、本と親しむことで、心を耕し知識の翼を広げる時間をつくってください。

いっしょの一小 えがおの一小 アルバム

2月2日 フランコ遊び再開

ようやく修繕が終わり、またブランコで遊べるようになりました。朝礼で遊び方について確認し、最初の週は集中を避けるため、学年を割り振って遊びました。どの学年も順番を待つ列をまっすぐにつくり、上手に譲り合って遊ぶことができていました。



2月19日 委員会引継ぎ式 6年生ありがとうの会

これまで一小の顔として活躍してきた6年生から、5年生にリーダーのバトンが渡されました。その後、6年間の思い出を振り返るクイズや楽しいダンス、美しい歌声などのプレゼントが各学年から贈られました。6年生からも下級生への感謝の思いを込めた歌声が送られ、体育館の中で、たくさんの笑顔とともに温かな心が往来していました。

防犯アプリの登録を!

静岡県警察本部では、以下の防犯アプリを運用して、夜間・休日を問わず不審者情報のほか、児童の安全を脅かすような重大事件等の発生情報を配信しています。ぜひ、登録をお願いします。

防犯アプリ「どこでもポリス」

エクス「人身安全少年課」

スレッズ「人身安全少年課」



App Store
からダウンロード

Google Play
でダウンロード